

令和7年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第三小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合って、家庭生活の見直しに役立ててくださいようお願いします。

1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
小	全 国	32.6	49.1	15.3	2.8
6	白三小	43.1	40.3	16.7	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 自分で学び方を考え、工夫できていると回答している児童が多いです。授業の中で、自分の考えを説明したり、友達の考えを聞いたりすることで、さらに自分の考えを深められるよう児童が主体的に学習に取り組めるように指導していきます。
- 児童が、自分でテーマを見つけながら探究活動に取り組み、自分なりの方法で調べたり、まとめたりする活動を大切にすることで、より自分から学び方を考えられるようにしていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7
6	白三小	11.1	15.3	40.3	23.6	4.2	5.6

(単位 %)

【考 察】

- 約66%の児童が、学年の目標である「学年×10～15分」（6年生は60分～90分）の学習に取り組んでいます。一方で、学年の目標時間に達していない児童もいることから、個別に課題を選択できるようにしたり、自主学習のよい取り組み例を紹介したりして、家庭学習の方法を広く共有することで、児童が主体的に学習に取り組めるよう指導していきます。
- 今後も、本校の「家庭学習の手引き」を基に、「目をかけて」「声をかけて」「心をかけて」を合い言葉に、保護者の皆様と共に児童を育てていきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	31.2	48.2	17.1	3.3
6	白三小	41.7	47.2	9.7	1.4

(単位 %)

【考 察】

- 約90%の児童が、既習した学習を次の学習につなげることができていると感じています。今後もより充実した学習ができるような働きかけを教師側で行い、学力向上につなげていきます。
- 家庭学習では自己マネジメント力の向上を図り、自分で考え、計画し、実践していくことができるよう、継続して指導していきます。

4 学校に行くのは楽しいと思いますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	49.9	36.6	9.1	4.3
6	白三小	58.3	34.7	5.6	1.4

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、「Q-Uテスト」を活用したよりよい学級づくりや、「ハッピータイム」での児童のよりよい人間関係づくりに取り組んでいます。また、互いの考えを聴き合うことを大切にした授業に取り組んでいます。このような活動を通して、児童は人間関係を構築し、よりよい学校生活を送ることができていると考えます。今後も子どものよさを認め、さらに伸ばしていく指導や支援を継続し、様々な学習活動への意欲につなげていきます。
- 「Q-Uテスト」「困り事アンケート」「あのね作文」を計画的に位置づけ、児童の困り感に寄り添い、早期対応できるような体制を整えています。今後も学級の状況や子どもとの関わり方について研修を深めると共に、児童一人一人を大切にし、児童の考えを見取ったり、状況に応じて関わったりする教師の指導力向上に努めていきます。